

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会 長 函 師 義 孝
 副 会 長 石 田 喜 克
 幹 事 山 口 順 一
 例 会 日 毎 週 木 曜 日 12:30~
 例 会 場 ホ テ ル 泉 屋 2F
 事 務 所 宮 崎 県 児 湯 郡 高 鍋 町 大 字 北 高 鍋 1368-4
 ホ テ ル 泉 屋 内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1787 回 平成 25 年 5 月 23 日 プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それこそロータリー | 9. 明倫賞授与式 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 山下 皓三

中部分区ガバナー補佐 池田 豊繁

2730 地区テーマ

夢・誇り・挑戦 (素晴らしいロータリーの再生)

高鍋ロータリークラブテーマ

「絆」 原点を見つめて一思いやりの心で

5月の月間テーマ

次年度準備月間

本日の例会案内

*明倫賞授与式

*プログラム委員会

次回例会 5月30日 (1788回)

*地区協議会報告

*100万ドル

第 1786 回 例会内容

■会長の時間

会長 函師義孝君

皆さんこんにちは、
一週間のご無沙汰でございます。

本日も先週に引き続き、
クラブ協議会 (年間報告)
です。それぞれの委員会
の方よろしくをお願いします。

今日は、私がロータリーから学んだ職業観として池田
ガバナー補佐が、率直に言わして下さいと書かれた文章
を引用させていただきます。

よく「職業奉仕をしていて、例会に遅刻しました」、
「職業奉仕の為に早退します」という方がいます。2730
地区の古い会員の方々は、「ロータリーは陰徳を積むこと
を学ぶ場だ」と言われていました。職業奉仕は、外に
向かって自分の行動をアピールする事ではありません。

自分にその考え方を植え付け、それを黙々と自分に課
して生きる事を指しているのです。短絡に収益を第一と
考えて行動するのではなく、顧客があなたに頼んで本当
に良かった、これからもあなたに頼みますよと言ってく
れ、更にあなたなら絶対信頼できると知人に勧めてくれ
るほどの信頼感を得た時に本当の職業奉仕が行なわれた
と言えるのではないのでしょうか。

冗談にしろ、最初に言ったような発言を聞くと、ロー



タリーを単なる営利活動の一部としか考えていないと判
断され、同じロータリアンとして恥ずかしい思いと、こ
の人の所属クラブはどんな教育をしているクラブなのか
と考えてしまいます。そして、こんな人の事業体は多分
金儲けしか頭になくて、いずれ駄目になるとしか考えら
れません。お願いですから、自分の信用まで落としてし
まうような言動は絶対やめて下さい。

■幹事報告

幹事 山口順一君

<文書案内>

*国際ロータリー日本事務局
事務所移転 (2013. 5. 27~)

北区赤羽→港区三田へ

奉仕室→クラブ地区支援室

*クラブ事業計画書提供依頼

*全クラブホームページ作成

のための情報提供依頼

*ポールハリスフェロー認証状



■出席報告

出席委員 石井秀隣君

出席状況

会 員 数	50 名
出席 会 員 数	40 名
ホ ー ム 出 席 率	81.63%
前々回修正出席率	80.85%



■BOX披露

親睦活動委員長 橋口清和君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

藤本範行君 失っていた銀行のカードと JAL カードができてきました。米沢行き前日に嬉しいです。米沢でお祝いを楽しめます。

長濱博君 お誕生日祝のお返

しとして。55歳になります。ありがとうございます。

池部文仁君 5月の誕生祝いありがとうございました。

セレモニーには出席できませんでしたが、品物は頂きました。有難うございました。



☆クラブ協議会 (年間報告)

○ロータリー情報委員会

委員長 尾崎敏弘君

副委員長 河野 修君

委員 永田英徳君

会員研修については、まず10月27日、西都、佐土原、高鍋の3クラブで「わたしの職業宣言」についての合同研修を実施した。

次に、「高鍋クラブの今と昔」をテーマに、11月22日と1月31日、田中君と函師会長にそれぞれ昭和年代の活動状況を話してもらった。その中で昭和年代に実施された主な奉仕活動を挙げると

- 1、ロータリー公園の設置
- 2、ロータリー75周年記念事業として時計台の設置と高鍋東・西小学校へ雨傘300本贈呈
- 3、国道10号要所に交通安全塔の設置と祈願祭の実施
- 4、児湯郡内の新入学生、幼稚園、保育所児童に対しランドセルカバー1500枚と交通安全ワッペン3,000枚の贈呈
- 5、宮田川千本桜の植栽

などがある。上記以外にも多くの奉仕活動を行なわれており、先輩ロータリアンの熱意を感じる。これらの活動をさらに効果あるものにするため、何をすべきか検討する必要があるのではなからうか。

なお、新入会員の研修については、8月30日、11月1日、5月16日の3回実施した。



○出席委員会

委員長 石井秀隣君

河原君、向山君と石井とで年間務めて来ました。

出席率も年間を通じて80%台でした。活動方針・活動計画共におおむね計画通りにいったと思います。

100%出席は、残念ながら今一步という所で実現しませんでした。近い将来必ず実現すると思います。

欠席される方はメイクアップをされず、メイクアップ



をされる方は欠席をされないという傾向があります。一年間ありがとうございました。

○クラブ広報委員会

委員長 日高 茂君

当クラブ細則にある【記録保持と一般の人への情報提供を行う】の定めに基づき活動して来ました。

記録保持は委員長長谷川君のクラブ会報委員会で、一般の人への情報提供は委員長木浦君の広報雑誌インターネット委員会が担当し、年度当初に定めたそれぞれ活動方針と活動計画を概ね達成したと考えております。



○広報雑誌インターネット委員会

委員長 木浦享英君

副委員長 武末喜久治 委員 森本直樹

活動方針として、R Iが実践項目と目標に掲げている“公共イメージと認知度の向上”を当クラブも目指し、地域の人々に対し高鍋ローラリークラブの活動について幅広い情報発信を目指す。これに基づき一年間活動してきました。

1. ホームページでは

- ①プログラム委員会等の情報に基づき、イベント内容を月約2回記事搭載。
- ②会員増に伴い名簿欄の現行化。
- ③当年度は高鍋ロータリーカップのミニラグビーのポタン増設とメール・FAXで石田喜克君へ参加希望チームから直接連絡可能とし、第6回の開催状況はブログで紹介、第7回の案内も掲載済です。

2. 毎月の第一例会においてロータリーの友、ガバナー月信の記事紹介。

3. 雑誌の贈呈は2カ所変更し高鍋町図書館、宮日新聞高鍋支局、坂田病院、高鍋信用金庫の4カ所。

4. ロータリーの友事務局へ、第6回ミニラグビーの記事・写真を送付しましたが掲載の有無は不明です。

○クラブ会報委員会

委員長 長谷川修身君

副委員長 杉尾義秀君

いつも早目の原稿感謝しております。今年度は、今現在1745回から1786回の120ページを発行しております。ほとんどの仕事を日高さん木浦さん、事務局にしてもらいました。

活動計画の①と②は達成出来ましたが③の親睦を目的として、趣味・経験等を順次掲載するという事は手つかずのまま終わりましたので次年度に期待します。

一年間ありがとうございました。



○奉仕プロジェクト委員会

委員長 桑野倫夫君

先月に半期報告で何もしてない反省をしたかと思ったら、早いもので残り1ヶ月半で図師年度が過ぎようとしている事にまた反省の報告するために出てまいりました。



奉仕プロジェクト委員会の中には、4つの委員会があります。(職業奉仕)(社会奉仕)(国際奉仕)(新世代・ローターアクト)この委員会のリーダーという立場でありながら、それぞれの委員長さん方に頑張ってもらい感謝しております。

残された月日の中で、国際奉仕委員会の活動計画のなかに米沢上杉RC50周年の祝賀への参加とあります。

今回、私も初めて参加をしますので唯一、私が奉仕プロジェクト委員会のリーダーとして協力出来る一つかと思っています。また社会奉仕委員会の明倫賞の贈呈式が23日に行われ、いよいよ次年度の石田年度へバトンタッチとなります。

先週のクラブ協議会で尾崎ロータリー情報委員長から報告のなかで千本桜の話がありました。

この事業は、長年に渡り我がクラブが南九州大学とタイアップをし、桜の苗木を宮田川沿いに植樹してきました。その当時の我々の思いは、汚かった宮田川を昔の綺麗な川にして次世代の子供たちに桜の時期には桜の花が綺麗に開花した宮田川を見せてやりたいとの思いで29代会長の岩村年度に職業奉仕賞を南九州大学に贈りました。現在枯れて無くなった桜の木もあれば、元気に育っている桜の木もあると思います。せっかく長期プロジェクトとして高鍋RCも協力をし、千本桜の植樹をしたのですから、現在の状況をみんなの目で知ること。。。

1年間の反省と報告に変えさせていただきます。

○職業奉仕委員会

委員長 岩切 洋君

今年度、委員長岩切、副委員長に岩村君、委員に柴垣君の3名で、活動方針は「職業奉仕こそがロータリーのロータリーたるゆえん」と言われるように、職業を通じて地域社会のニーズに対応するような職業奉仕活動を促進していくと言う事で運営させて頂きました。



主な活動計画のなかで10月の川南漁港の職場訪問は台風接近のため競り市中中止になり残念ながら見る事が出来ませんでした。"あさしお丸"での美味しい海鮮丼を頂きました。

また、明倫賞の贈呈に伴う選考委員会も図師会長をはじめ、社会奉仕委員会との合同で「NPO法人高鍋西都ライフセービングスポーツクラブ」に選考させて頂きました。

1年間ご協力ありがとうございました。

○社会奉仕委員会

委員長 福岡直樹君

副委員長 関正夫君 委員 佐々木九州男君

11月29日に高鍋警察署の野間剛志刑事課長による法令講習会実施。

12月7日に赤い羽根共同募金街頭募金の実施。

4月25日にロータリー公園の早朝清掃活動。

5月23日に高鍋ロータリークラブ明倫賞を贈呈予定。皆様のご協力のおかげで、活動計画通り実施できました。一年間有難うございました。



○国際奉仕委員会

委員長 中武泰一郎君

副委員長 岡島達雄君 委員 長濱 博君

クラブ協議会に地区委員長が欠席され、地区の活動指針が示されず当クラブの活動に生かす事が出来ず残念でした。活動としては、外部卓話という形で日銀宮崎事務所の斧渕所長においていただき意義深い話しを伺う事が出来ました。

友好クラブである米沢上杉ロータリークラブ50周年記念式典・祝賀会へ担当委員会として参加出来ず、会長・幹事をはじめ多くの方にご迷惑をおかけした事にたいしては、この場をかりてお詫び申し上げます。



○ロータリー財団・米山委員会

委員長 黒木敏之君

副委員長 田中春敏君

本年は、ロータリー財団と米山奨学会の使命とその役割を、会員の皆様に、より深く理解して頂くための啓蒙活動に努力致しました。

おかげ様で多くの会員の皆様にご寄付や基金へのご協力を賜ることができました。

10月の米山月間と11月のロータリー財団月間に卓話の時間を頂きました。併せて、会長方針にそった高鍋ロータリークラブの地域活動に、ロータリー財団の人的プロジェクトの地区補助金を活用できるよう、その案内もさせて頂きました。

100万ドル食事、米山ランチ、年次寄付一人100ドルの達成など、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。本年度のロータリー財団・米山受賞者は次の通りです。

石田喜克君 ポールハリスフェロー受賞

岡島達雄君 ポールハリスフェロー受賞

茂木 晃君 4回目マルチプルポールハリスフェロー受賞

島子勝芳君 2回目マルチプルポールハリスフェロー受賞

石井秀隣君 米山功労者受賞

黒木敏之君 2回目の米山功労者受賞

